

群馬・ハンセン病問題の真の解決を目ざし、ともに生きる会」の会員の皆さん

2026年度「総会」のお知らせ

猛暑が続いておりますがいかがお過ごしですか。

2026年度の総会を下記日程で開催します。

2025年11月1日（土曜）午後12時30分～13時30分

群馬県社会福祉総合センター8階大ホール

2025年5月の全国の療養所の入所者は641人、楽泉園の入所者は28人です。平均年齢は90歳を超えました。超高齢者社会です。入所者が安心して暮らせる生活環境、医療・介護の充実はますます重要となっています。こうした中で「ともに生きる会」として何が出るか、何をしたらよういか、会員のみなさんの御意見をもち寄り、総会で討議したいと思います。総会に参加できない人は手紙や、ファクス、メールなどでご意見をお寄せください。

今年は重監房開設から11年、冨雄二さんがなくなって11年経ちました。今年の総会は記念講演とコンサートを行います。記念講演にはハンセン病資料館の館長である内田博文さんが来てくれます。「ともに生きる会」の総会に九州から来てくれます。内田さんはハンセン病問題は勿論、子供の人権問題、差別問題にも取り組んでいます。刑法も問題では日本を代表する学者の一人です。コンサートはハンセン病問題の歌をはじめフォークなどを歌っている斎藤悟さんと田中和子さんをお願いをしました。

総会を多くの人参加で成功させようと300人の会場にしました。会員の皆さんの参加だけでなくハンセン病問題に関心のある人、ハンセン病問題を知ってもらいたい人には参加を呼びかけてください。協力券を販売する事にしました。協力券を同封させていただきました、1枚500円です。総会に参加される人は協力券を持参してください。「集い」に参加できないが「協力券」を買っていただける人は同封した「振込用紙」にお名前も記入して送金してください。協力券は「金券」ではありませんから、返券する必要はありません。

「ともに生きる会」の会員は現在450人です。亡くなった人、入院、入所された人もおり、会員は減っています。総会に向けて新しい会員をむかえ500人の会にしましょう。入会申し込み書を同封しました。よろしくお願い致します。

総会には是非ご参加してください。お待ちしております

2025年7月吉日

群馬・ハンセン病問題の真の解決をめざし、ともに生きる会 会長 酒井宏明